



↑団結力が深まりました



↑ポンプ車操法を実施する団員

練 8/6 習の成果を発揮

第67回愛知県消防操法大会

常滑市で開催された第67回愛知県消防操法大会 ポンプ車操法の部に幸田町消防団が出場しました。消防団は大会に向け、2月から連日連夜訓練に励んできました。当日は訓練の成果を遺憾なく発揮し、18団体中、タイム順位では第3位、総合得点では第9位（敢闘賞）となりました。

操法大会出場に向けた訓練を通じ、団員同士が同じ目標に向かって頑張ったことにより、これまで以上に強い絆が生まれました。

農 8/16 作物を楽しく収穫

夏休み子ども農業体験教室

若手農家で組織する幸田町青年農業会議による、夏休み子ども農業体験教室が開催されました。参加した小学4年生から6年生の30人は、町内の農場でナス、ナシ、ブドウの収穫体験を行いました。取り方を教わりながら、一生懸命収穫に汗を流しました。子どもたちは「初めてだったけれど楽しく収穫できた」と話してくれました。



↑ナシの収穫体験の様子

火 8/17 災の復興支援に

幸田シンフォニックバンド 寄付

幸田シンフォニックバンドが8月14日⑥にサマーファミリーコンサートを開催し、その際に幸田駅前火災の復興支援として集まった募金を「がんばろう！幸田プロジェクト」を通じて幸田区へ寄付しました。コンサートの来場者は220人で、161,636円の募金が集まりました。幸田シンフォニックバンド指揮者の野村朋寛さんは「来場者の数の割に、とても多くの募金が集まった。来場できない人から見舞金を預かってきたという声も多く、皆さんの想いに感謝している」と話してくれました。



↑幸田シンフォニックバンド指揮者 野村さん（左）、
がんばろう！幸田プロジェクト代表 都築数明さん（右）



久

8/20

しぶりの夏まつり

こうた夏まつり

ハッピーネス・ヒル・幸田で3年ぶりとなるこうた夏まつりを開催しました。ステージでは幸戦隊^{しあわせんたい}コウタレンジャーショーやストリートダンス、チアダンスなどが披露され、観客たちを楽しませていました。また町民総踊りでは、新幸田音頭などに合わせて笑顔で踊る様子が見られました。最後は花火が打ち上げられ、久しぶりの夏まつりを楽しみました。



↑コウタレンジャーショー



↑キッチンカーに並ぶ人々



↑ステージイベント（ストリートダンス）



↑バルーンアートを受け取る子ども



↑町民総踊り



↑花火の打ち上げ

巨

9/3

大地震に備えて

幸田町総合防災訓練



↑倒壊家屋救出訓練

防災広場および各地区集会所で、幸田町総合防災訓練を実施しました。本年度は公的機関、民間企業、自主防災会など57機関、約400人が参加しました。南海トラフ巨大地震を想定し、参加者全員で行うシェイクアウト訓練をはじめ、倒壊家屋救出訓練、ガレキ救助救出訓練、地区集会所ではMCA無線機を使った交信訓練などさまざまな訓練を実施しました。

大災害が発生した時は、電話がつながりにくく、連絡が取りづらい状況が予想されます。家族で避難する場所を事前に確認し、安否確認の方法について話し合いましょう。